

2016年度教育長交渉・課長交渉行われる②

労働安全衛生体制をどう確立するか勉強会を行うと約束

8月31日に宮教組、高教組合同による県教育長・課長交渉が行われました。この交渉は、例年11月に行っていた交渉を前倒し実施したものです。今回の速報②は、その他の交渉課題について紹介します。(職員評価制度、多忙解消については、速報①で紹介しています。)

県安全衛生委員会に教職員の代表を入れる考えはない。→勉強会は受ける

課長：法の考えに基づいた自主的な職員安全衛生委員会(構成は、県教委内部職員のみ)を実施している。教職員代表を入れる考えは今のところもっていない。

組合側：衛生委員会があるかどうか問題でない。その中で何を議論するかが大切だ。各市町村教委は、県の姿勢を見ている。法律通り、総括安全衛生委員会とし、組合の代表を委員として入れるべきだ。

課長：この課題で勉強会は受けていきたい。

高校入試制度(前期後期選抜)問題、入学者選抜審議会で検討を行う

組合側：昨年度3月入試制度のアンケートを行った。「一本化」が現場の声だ。生徒に、入試に落ちる経験をさせる必要はない。

教育長：組合の請願も拝見した。組合の考え方とは違うかもしれないが、どんな制度であれ、メリット・デメリットがある。その部分を入選審で議論していきたい。

組合側：他県では、制度を戻し始めているところが出始めている。今の制度による多忙の問題も含めて、検討してほしい。

守りたい!いのち・憲法9条=集会に参加を

安倍政権の暴走によって、安保関連法案が強行され1年となります。沖縄県・高江でのヘリパット建設工事強行、自衛隊の駆けつけ警護の訓練開始など、戦争への道にじわりじわりと足を踏み入れています。また川内原発、高浜原発と再稼働を強行し、先月12日には伊方原発を再稼働させました。もんじゅをはじめ核燃料サイクル政策が破綻しているにも関わらず、許されるものではありません。次の2つの集会への動員参加を募集します。参加者には動員旅費を支給します。下記の様式にてFAXでお申し込み下さい。

① 9・22さよなら原発さよなら戦争大集会

日時：9月22日(木・祝日) 12時開会
 場所：東京/代々木公園
 主催：さよなら原発1000万人市民の会
 動員：2名(旅費支給)

※希望者が多い場合は、先着順を考慮します。

② STOP安保法制・戦争する国づくり9・19市民集会

日時：9月19日(月・祝日) 11:30~12:15
 場所：仙台/元鍛冶丁公園(三越デパート近く)
 主催：安保法制廃止みやぎネット他
 動員：事前予約申込者に旅費を支給します。

(参加目標現場から、10名)

.....参加申し込み書.....

参加希望に○を。

① 9・22さよなら原発~大集会(東京)

② STOP安保法制~市民集会(仙台)

		氏名
支部	分会	